

# さんいんかいがんこくりつこうえん し 山陰海岸国立公園を知ろう！



## ～その9、コウノトリ編～



### コウノトリってどんな鳥？

コウノトリ目コウノトリ科コウノトリ属コウノトリ。

日本、中国、韓国、台湾、ロシアなどに生息。

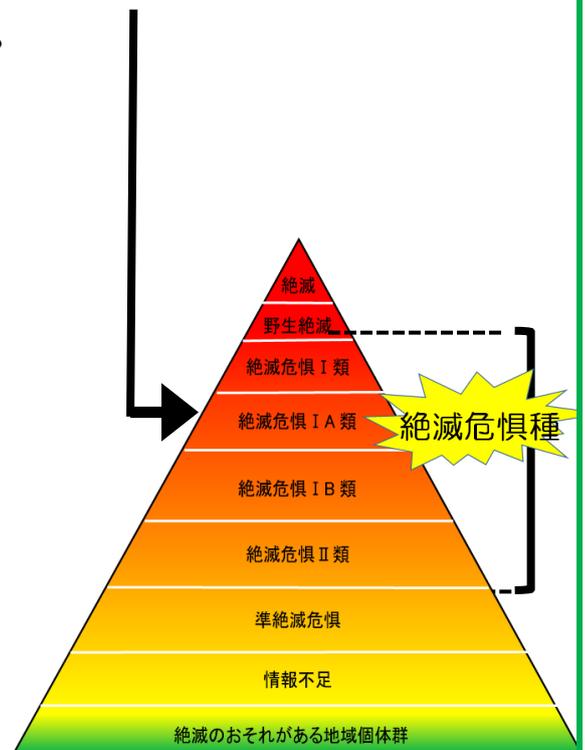
羽を広げると約2m、背の高さは約110cmと大型の鳥で、ツルに似



ています。くちばしが黒く、足が赤いのが特徴です。目の周りも赤く、顔は少し怖く(?) 見えますね。絶滅危惧 I A類に指定され、国の特別天然記念物にも指定されています。

### 絶滅から再生

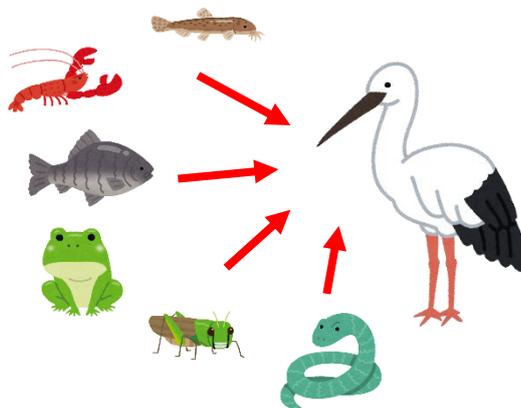
過去には稲を踏み荒らす害鳥として駆除されたり、巣を作る木の伐採や、農薬による環境汚染、食べ物の減少などにより、日本では野生のコウノトリは絶滅してしまいました。山陰海岸国立公園内にある豊岡市は国内の野生コウノトリ最後の生息地となりました。現在のロシアから同じ種の野生のコウノトリのヒナを譲り受けて、生息数を増やすなど、保護と増殖、生息環境整備の取り組みを行っています。



※コウノトリは、ロシアのあたりから日本に越冬に来る旅鳥でもあります。環境が合うとその地域にとどまる留鳥でもあります。

## 何を食べているの？

水辺や湿地の近くに住んでいるので、カエルやヘビ、ザリガニや魚、昆虫など、水辺にすんでいる生き物を餌として食べています。



## どんな鳴き声？

ヒナは鳴きますが、大人になると鳴かなくなります。では、どのようにコミュニケーションをとっているのでしょうか。鳴かない代わりに、くちばしをカスタネットのように打ち合わせてカタカタと音をならしてコミュニケーションをとっています。これを「クラッタリング」といいます。



## コウノトリに会いたい！

令和5年3月現在、約300羽近いコウノトリが野外で生息していて、豊岡市、兵庫県以外にも生息域を拡げています。今年度もヒナの巣立ちが見られました。皆さんの身近で見られる日がくるのも、近いかもしれませんね。

豊岡市にある『兵庫県立コウノトリの郷公園』では飼育されているコウノトリを見て、学ぶことができます。夏休みの自由研究にぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。



## アクティブレンジャーを出前授業に呼んでみませんか？

この記事を書いている兵庫県北部・日本海側にある竹野自然保護官事務所の久畑（くばた）です。漂着物・生き物など自然の中で学べる授業を行っています。

↓↓興味のある方はお気軽に下記までご相談ください↓↓

環境省 神戸自然保護官事務所 TEL：078-331-1146 FAX：078-331-1148  
竹野自然保護官事務所 TEL：0796-47-0236 FAX：0796-47-0249

